



PUBLIC WAY 2020-21

～社会正義への道～



株式会社パブリック <https://www.public-g.com>

香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
TEL:0875-57-1200 FAX:0875-57-1201

PUBLIC-G 検索



この印刷物は、環境にやさしい「ノンVOCインキ」と「FSC®認証材」および「管理原材料」を使用し、「水なし印刷」で製作しています。

2,500部作成のための総排出量 1,408.1kg-CO₂ 1部あたり564g-CO₂
この印刷物から発生するCO₂はカーボン・オフセット・ジャパン(www.co.jp)を通じてオフセットされています。



株式会社パブリック

「パブリック」とは“社会正義”という意味なんだよ。

元日本弁護士連合会会長
中坊公平先生 談 (1995年12月10日)

Contents

編集方針／対象範囲／環境方針	01
トップ・コミットメント	02
【特集】 バイオマス資源化 センターみとよ	03
I 環境マネジメント	
会社概要・沿革／経営理念	05
香川県環境配慮モデル事業所認定／車両紹介	06
パブリック・グループ業務内容紹介	07
パブリック事業拠点と一般廃棄物対応エリア一覧／産業廃棄物許可一覧	09
パブリック施設紹介	11
II 環境負荷の低減	
マテリアルバランス	13
産業廃棄物収集運搬(特管)と処分量取扱量	14
III SDGs達成へ向けた取組み	
●ステークホルダーエンゲージメント	
お客様・社員・地域とのコミュニケーション	15
●バリューチェーンマネジメント	
リサイクル処理	17
●食品リサイクルの取組み	19
チャンスコール(クレーム)とその対応／用語解説	21
編集後記／本報告書の作成について	22

編集方針

- 環境省の「2018年度版環境報告書ガイドライン」に沿って作成しております。
- 当グループの社会との関わりやコミュニケーションに重点をおくものとして、その取組を中心に掲載しております。

「PUBLIC WAY」の対象範囲

対象期間

2019年9月～2020年8月
但し行政報告数値などは2019年4月から2020年3月となっております。
また、ユーティリティ数値およびそれに基づくCO₂排出量の集計期間は該当ページに記載しております。

対象組織

株式会社パブリックおよびグループ会社、一部指定管理先および合同出資会社も含まれます。

報告範囲

当グループ事業における環境的側面と社会的側面についてご報告致します。

環境方針

1. 組織の目的、活動、状況

当社及び当社グループの廃棄物処理事業において、環境を大切にする当社経営理念に基き、環境に配慮した活動を展開します。

2. 環境目標の設定のための枠組

環境方針の達成、利害関係者のニーズ及び期待、当事業をとりまくリスク及び機会等外部及び内部の課題を考慮した環境目標を設定し、意図した成果の達成に取組みます。

3. 汚染の予防、環境保護のコミットメント

廃棄物処理の事業活動にかかわる環境影響を把握し、廃棄物の適正処理を推進し環境汚染の予防に努めます。廃棄物を資源としてとらえリサイクルを推進するとともに、燃料・電力等エネルギーの適正な使用に努め環境負荷の低減に取組みます。

4. 順守義務のコミットメント

廃棄物処理事業にかかわる各種法令・条例・許可条件等を順守し、廃棄物の適正処理に取組みます。当社事業活動により環境への問題が発生しないよう地域の生活環境に配慮した事業活動を行い、地域社会の理解と信頼を高めるように努めます。

5. 継続的改善のコミットメント

環境目標の意図した成果への取組み評価を行い、環境パフォーマンスを向上させるために継続的な改善を行います。是正すべき問題点が発生した場合には、原因を究明し再発防止に取り組みます。

全従業員がこの環境方針の認識をもつよう伝達し、環境への意識向上を図り環境活動に取組みます。この環境方針は利害関係者等が入手出来るよう一般に公開します。

株式会社パブリック 代表取締役社長 川崎 佳日出



Top Commitment

株式会社パブリック 代表取締役社長

川崎 佳日出

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会が終焉を迎え、自然の循環を尊重し、人間社会における炭素も含めた物質循環を自然、そして地球の大きな循環に沿う形で健全なものとするのが求められる社会となりました。

そんな循環型社会の実現、また、SDGsの実践の最前線に弊社は存在しております。

「企業は人なり」

企業も人との循環の中で成長すると私は信じております。

健全な企業には健全な精神が宿り健全な人が集まり更に健全な企業となり、そしてステークホルダーの皆様の幸せが実現できる。そんな企業であり続けたいと考えております。

PUBLIC WAY「社会正義への道」を天命と信じ、

日々の努力を忘れることなく、精進してまいり所存でございます。

今後ご指導、ご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

特集 1

バイオマス資源化
センターみとよ

株式会社エコマスター「バイオマス資源化センターみとよ」

行政視察全国ランキング 第4位に選ばれました!

※2019年度 日経BP総合研究所調べ

株式会社エコマスターの「バイオマス資源化センターみとよ」は日本初のトンネルコンポスト方式によるごみ処理を行っています。2017年の施設稼働開始以来、一般の方から行政関係者・議会関係者・環境関係の方、同業他社などの見学を受け入れて参りました。

この度、日経BP総合研究所さんの調査により、行政視察受け入れ数全国ランキング全国4位(人口10万人未満の都市の場合全国3位)に選ばれました。皆様お越しいただきありがとうございました!

(新・公民連携最前線 <https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/091700027/092300003/>)



施設稼働開始から累計4,500名以上の の方が“見学・視察”に来られました。

北は北海道、南は沖縄まで!



バイオフィルターによる脱臭にも
みなさん興味津々!



海外の方も来られるなど、
注目を集めています!



テレビ番組の取材も来ました!
全国放送で紹介していただきました!



議会関係者・環境関係の方にも
来ていただきました!



小学校の社会見学もぞくぞく来場!
夏休みの課題学習や
高校生の課外学習にも!



低炭素社会の実現に向けて
トンネルコンポスト方式の
ごみ処理を広めていきたいです!



会社概要・沿革

会社名	株式会社パブリック
本社	香川県観音寺市大野原町福田原24番地1
電話	0875-57-1200
資本金	3,000万円
グループ年商	45億円
従業員数	277名(内パート・アルバイト39名)
主な事業内容	一般廃棄物収集・運搬・処分 産業廃棄物収集・運搬・処分 特別管理産業廃棄物収集・運搬 廃棄物再生利用 普通肥料生産
財務状況	財務諸表については「産業廃棄物処理業者の優良性の判断にかかわる評価制度」に基づき、貸借対照表と損益計算書を産廃情報ネット [※] に公開しています。 ※ http://www.sanpalnet.or.jp/index.cfm

沿革	昭和48年 5月	一般廃棄物収集運搬業開始
	昭和52年 7月	産業廃棄物処理業開始
	平成 7年 1月	有限会社パブリック 設立
	平成14年 8月	ISO14001認証取得
	平成17年 4月	固形燃料化施設設置
	平成17年 6月	木くず破砕施設
	平成17年 7月	本部事業所を観音寺市大野原町移転
	平成18年 8月	選別施設設置
	平成18年11月	松山事業所開設
	平成19年 7月	四国中央事業所開設
	平成19年 9月	株式会社パブリックへ商号変更
	平成20年 3月	観音寺市指定管理者の受託業務
	平成21年10月	高知営業所開設
	平成25年 3月	エコアクション21認証取得
	平成25年 7月	香川県 優良産廃処理業者認定
	平成25年 9月	最終処分場(安定型)の許可
	平成26年11月	愛媛県 優良産廃処理業者認定
	平成26年11月	高松市 優良産廃処理業者認定

経営理念

信念

PUBLICとは社会正義なり。
私達は社会正義[Public Way]を全うします。
私達Public Manは人類として地球に生を受けたる事に感謝し、立派な日本人、社会人、企業人、家庭人一人の人間として、社会正義への道[Public Way]を目指す事を天命と自覚し邁進します。

我社の使命感(存在意義)

使命感「未来創造・ラブアースマインド・PUBLIC」 未来とは社会正義溢る将来、未来を作り出します。地球を大切に思い、愛し、地球の静脈を守り、管理し、地球の最高の管理責任者である人類としての役割を全うする、立派な会社として社員を育て練磨し、お客様及びすべての関係者に愛され、頼りにされる会社になる事を天職と信じ、パブリックな会社になる事に邁進します。私達は地球静脈防衛軍!!

経営方針

私達は社会正義経営を約束します。
私達は現在業務(地球静脈管理コストのマネージメント)を天職と信じます。社会性(天道)、人間性(人道)、経済性(営道)を保ちます。その道を極めた「極人軍団」を組織し、全員営業体制にてお客様を開拓し、そして守ります。最高の商品、サービスを低価格で提供すべくE.L.P(everyday low price)・E.L.C(everyday low cost)・E.H.M(everyday high management)を約束します。

行動指針

私達はPublic Manとして社会正義に基づきパブリックな行動をします。訓練、研修を怠らず、天を信じ、自己の能力を最大限に発揮し、周囲の人々を幸福にします。親孝行を忘れず、年長者を尊敬し、心と、体と、頭脳と、企業と、地球の健康に留意し、自己管理を徹底します。挨拶、返事、履物を揃える、元気なPublic Manになります。万事五分、人生五分を理解し、3C(チャンス、チョイス、チャレンジ)精神で断行します。

認定・表彰

香川県環境配慮モデル事業所認定

弊社の「生物脱臭装置の開発」、「実用化による臭気に対する環境保全」、「一般廃棄物及び産業廃棄物の再資源化」などの取組みが平成29年度の香川県環境配慮モデルに認定されました。また「認定リサイクル製品」として丸亀リサイクルプラザで食品リサイクルにて製造しております堆肥の「リ・グリーン」と「食品汚泥ゆうき」が認定を受けました。



※「香川県環境配慮モデル制度」とは、循環型社会を形成していく上で、環境負荷の低減の取組みにおいて、同業他社の模範になると判断される県内の事業所を「モデル事業所」として認定する制度です。
※「認定リサイクル製品」とは、廃棄物等を使用して県内において製造加工され、廃棄物等の発生抑制やリサイクルの推進に効果があり、他の模範となるような製品であると県が認定したリサイクル製品です。

■香川県 環境配慮モデルサイト <http://www.pref.kagawa.lg.jp/content/etc/subsite/hozen/model/index.shtml>

環境省 四国環境パートナーシップ

「第3回四国環境パートナーシップ表彰 表彰式」に於きまして弊社の「環境保全活動」が地域課題解決部門の優秀賞を受賞いたしました。四国内の行政や企業や学校、NPO法人などの団体の中から「着眼点」、「協力・協調」、「社会への貢献度」、「発信力」、「課題の同時解決」などの審査基準により優れた取り組みに対して選考され、本年は弊社の他に愛媛県の高校3校とその他2つの団体が表彰されました。



様々な車両で、多種多様な廃棄物に対応しております。



塵芥車 (大型・増トン)14台 (中型)48台
 コンテナ脱着車 (大型)9台 (4t)12台 (2t)7台
 キャブオーバー車 (2t)12台 (軽トラ)8台
 保冷車 (中型)2台
 高圧洗浄車 (中型)1台
 ダンプ (大型)2台 (中型)1台
 バン (中型)12台 (小型)8台
 ウイング車 (大型)1台
 バキューム車 (大型)1台 (中型)2台

パブリック・グループの業務内容紹介

収集運搬

一般廃棄物の許可エリア、所有する車両台数などは四国最大級を誇る当社はサービスでもナンバー1を目指しております。産業廃棄物では常に新メニューを取り入れ多種多様なメニューを準備しており、状況に応じた適切な対応が可能となっております。

PSSMD (パブリック・スーパー・セールス・マネジメント・ドライバー) 教育や添乗指導、検定制度など、運搬のサービス面の強化に努めています。

15PでPSSMDについて紹介



一般廃棄物収集運搬

四国全域で60台を超える車両が、365日休まずにゴミを回収しております。約4000件にもおぼるお客様のニーズにお応えできるよう、PSSMD教育を受けたドライバーがお伺いします。

産業廃棄物収集運搬

産業廃棄物から感染性廃棄物やPCB廃棄物、廃石棉などの特別管理産業廃棄物の収集運搬許可を取得しており、さまざまな車両を用いて、多彩な状況に適切かつ迅速な対応をいたします。



マンション等の維持管理工事レスキュー対応



維持管理工事 集合住宅などの共有スペースの剪定作業や草抜き、害虫駆除や清掃、危険交換等の維持管理の工事を行っております。

原状回復工事 引越しなどにより入居者が退去された後の部屋を入居前の状態に施工する工事です。次に入居される方が気持ちよく生活できるように細かなところまで気を配って作業を行います。

エコステーション提案・管理

スーパーの駐車場や公共施設等に市民の皆様がいつでも利用できる資源回収スポットです。古紙や空缶、ペットボトル等の資源を回収再資源化します。回収ボックスを設置するだけの簡易タイプからポイント券も発行できる機材を設置したタイプまで、お客様のニーズにお応えいたします。



施設の設置からメンテナンスまでお任せください。

吸引・高圧洗浄作業

ご紹介している業務以外にも様々な車種、装備を用いて排水周りの業務に対応しております。ご相談ください。



吸引作業 バキューム車を使って排水管や工場プール、貯水池などに溜まった汚泥・汚水・産業廃液などを吸引し清掃・運搬します。また、店舗様のグリストラップや排水溝の清掃なども承っております。

高圧洗浄作業 配管に詰まった汚泥や食品残渣、油、落ち葉などの付着物を高圧水をノズルから噴射させ洗浄していく作業です。配管以外にも各種施設・設備・機器などの様々な付着物を粉砕除去していきます。

一般・産業廃棄物処分業 / リサイクル

ご紹介している業務の他、様々な品目や処理方法に対応しております。



チェーン店等の複数拠点の廃棄物一元管理

複数拠点の廃棄物の窓口が、一つになることで事務作業等の効率化、コストカットに。電子マニフェストの代行入力システムも整備、コンプライアンス面もサポートします。



エコマスター

パブリックとエビス紙料の共同出資による(株)エコマスターの「バイオマス資源化センターみとよ」では、三豊市内で発生する一般廃棄物の燃やせるごみおよび産業廃棄物を微生物で発酵乾燥させ、最終的に固形燃料にリサイクルします。環境省から補助金を受けて整備を進め、平成29年より稼働を開始しました。日本初のリサイクル技術で低炭素社会に貢献します。

計量証明事業

有限会社ヴェインは、自然環境と人間が共生する循環型社会を目指す一環として、平成18年に香川県知事登録を受け、計量証明事業を立ち上げました。(環境第23号)各種工場の排水・工程水、浄化槽排水、最終処分場などの様々な水の分析を行っています。また廃棄物の性状検査・有害物検査・土壌検査・ダイオキシン類測定・河川調査なども取り扱っています。

指定管理業務

健康交流施設おおのはら「萩の湯」ではレインボージャグジーや2種類のサウナ、露天風呂など各種お風呂を用意しております。お食事処「萩乃華」では地元食材やオーガニックファームで採れた野菜を使った料理を準備しております。また、話題の酸素カプセルを設置し、多くの方に利用していただいております。

建設事業部

ご紹介している業務の他、住まいに関する様々な問題解決に迅速に対応いたします。



原状回復工事(解体工事) ショッピングモールなどのテナント店舗改装や入替にあたっての仮囲い設置、部分解体、進捗撤去、間仕切り壁撤去、床材撤去などの作業を閉店後の時間を使って行います。

焼却炉解体工事(第1管理区域) 使用しなくなった焼却炉の撤去・除染・解体工事一式を行っております。ダイオキシン類による暴露防止措置も適正に処理いたします。

アスベスト除去作業 万全な装備と、丁寧な作業で除去から処分まで安心です。

食品リサイクル

食品リサイクル法の施行以来、年々高まる食品廃棄物のリサイクルへの要求に応えるべく「丸亀リサイクルプラザ」では、選別、発酵乾燥、破砕、肥料化と様々な処理法を駆使し、より高い再生利用率を目指しています。



自動選別機、オーガニックファーム、食品リサイクルから生まれた肥料「リグリーン」

19Pで食品リサイクルについて紹介

パブリック事業拠点と一般廃棄物対応エリア一覧

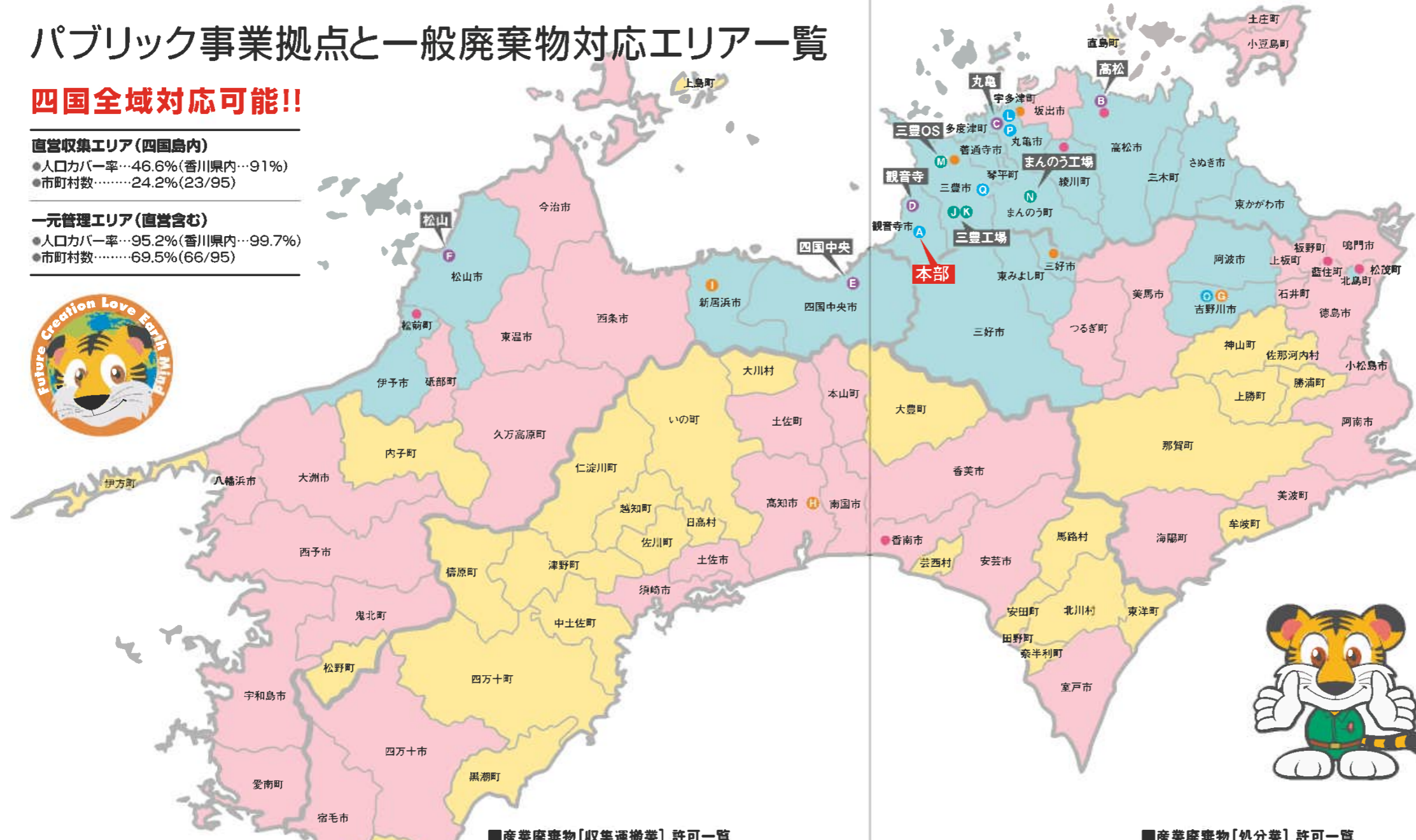
四国全域対応可能!!

直営収集エリア (四国島内)

- 人口カバー率…46.6%(香川県内…91%)
- 市町村数…24.2%(23/95)

一元管理エリア (直営含む)

- 人口カバー率…95.2%(香川県内…99.7%)
- 市町村数…69.5%(66/95)



株式会社パブリック

A 株式会社パブリック

香川県観音寺市大野原町福原241番地1

B 高松事業所

香川県高松市香西本町1番地122

C 丸亀事業所

香川県丸亀市土器町北二丁目17番地

D 観音寺事業所

香川県観音寺市三本松町三丁目9番8号

E 四国中央事業所

愛媛県四国中央市寒川町2597番地

F 松山事業所

愛媛県松山市南吉田町2369番地1

G 徳島事業所

徳島県吉野川市野島町牛島1905番地

H 高知事業所

高知県高知市高須3丁目1-61

I 新居浜事務所

愛媛県新居浜市

J 三豊工場

香川県三豊市財田町財田中吉田

K 山本処分場

香川県三豊市山本町河内権ノ股1868番1

有限会社丸亀リサイクルプラザ

L 有限会社丸亀リサイクルプラザ

香川県丸亀市土器町北二丁目16番地

M 三豊オーガニックステーション

香川県三豊市高瀬町佐敷356番2

N 満濃工場

香川県仲多度郡まんのう町産所東字山崎52-4番8

グループ会社

O 有限会社パブリック

徳島県吉野川市野島町牛島1905番地

P 有限会社ヴェイン

香川県丸亀市土器町北二丁目17番地

合同出資会社

Q 株式会社エコマスター

香川県三豊市山本町神田30番地1

産業廃棄物 [収集運搬業] 許可一覧

都道府県及び政令都市	有効期限	許可番号	収集運搬品目																	
			燃焼灰	汚泥	灰塵	廃酸	廃アルカリ	紙くず	プラスチック	金属くず	ガラスくず	コンクリートくず	コンクリート基礎	がれき	動物のふん尿	動物のふん尿原	処分したものの残滓	処分したものの残滓		
香川県	平成36年5月21日	03717028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
香川県	平成36年5月21日	03767028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
高松市	平成36年5月21日	09711028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
高松市	平成36年2月 8日	09761028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
愛媛県	平成36年4月11日	3815028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
愛媛県	平成36年3月29日	3855028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
松山市	平成32年4月11日	8911028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
徳島県	平成32年5月21日	3600028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
徳島県	平成32年3月28日	3650028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
高知県	平成32年5月 7日	0390028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
高知県	平成32年5月29日	03950028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
高知県	平成32年5月 7日	09211028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

● 産業廃棄物収集運搬業 ● 特別産業廃棄物収集運搬業 ● 特定有害産業廃棄物

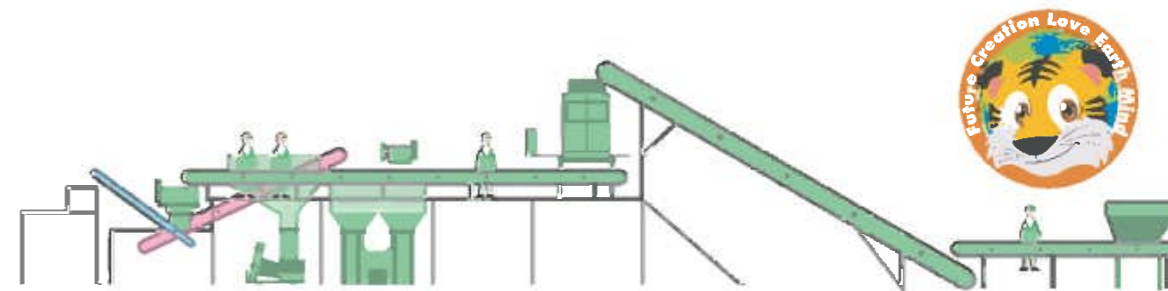
産業廃棄物 [処分業] 許可一覧

都道府県及び政令都市	取得年月日及び有効期限	許可番号	処分する産業廃棄物の種類															
			燃焼灰	汚泥	飛灰	灰塵	紙くず	プラスチック	金属くず	ガラスくず	コンクリートくず	コンクリート基礎	がれき	動物のふん尿				
香川県	平成36年11月10日	03747028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高松市	平成33年11月16日	09721028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
愛媛県	平成34年9月4日	3815028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
松山市	平成34年5月1日	8911028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

●注1.水銀使用製品産業廃棄物を含む水銀回収が必要なものを除く。 ●注2.石油系有害産業廃棄物を含む。 ●注3.自動車のバッテリーを除く廃電池に該当する。

様々なお客様のニーズにお応えします。

パブリック施設紹介!!



本社工場 固形燃料化施設

本社の固形燃料化施設の拡張工事をおこない、施設内3基での製造能力が日量24tアップしました。より高品質の製品製造を目指し、廃プラスチック類などのリサイクル率アップに努めてまいります。



成形機1号機、2号機

成形機3号機

- 設置場所：香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
- 処理能力：(成形機1号機)48t/日(24時間)
(成形機2号機)36t/日(24時間)
(成形機3号機)48t/日(24時間)
- 設置年月日：(成形機1号機)令和2年1月7日
(成形機2号機)平成27年5月27日
(成形機3号機)令和2年1月7日

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず



磁選機

破碎施設

RPF製品

点検作業

本社工場 選別施設

収集してきた混合廃棄物を選別し、資源としてリサイクル出来るモノ(金属くず、固形燃料化できるものなど)と埋立、焼却処理が必要なものに選別していきます。リサイクル率のアップに欠かせない処理工程になります。



選別施設

選別ライン

- 設置場所：香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
- 処理能力：94.4t/日(8時間)
- 設置年月日：平成18年8月20日

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類

本社工場 計量器増設

本社の計量につきまして、いままで大型トレーラーなどがトラックスケールに乗り切れないためコンテナ部分の切り離しする時間を要し、皆様にご迷惑をおかけしておりました受付業務を少しでもスムーズに行ってもらえるように、このたび大型専用の計量器を設置しました。



大型専用計量器



看板でわかりやすくしています

高松事業所 選別施設

平成30年、高松にも選別ラインが完成しました。高松市内や東讃地区からの混合廃棄物や建設混合廃棄物などを中間処理できるようになったことで、より早く、より多くの廃棄物処理に対応できるようになりました。



選別施設全景



選別ライン

- 設置場所：香川県高松市香西本町1番122
- 処理能力：120m³/日(15m³/時間×8時間)
- 設置年月日：平成30年9月28日

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類

丸亀事業所 不燃ライン

スーパーやコンビニから集めた不燃ごみを資源化する施設です。不燃ごみをペットボトル、スチール缶、アルミ缶、ビンに選別することで資源化ができます。それぞれの工程で選別した物をプレスし運搬効率を良くし、リサイクル工場へと運ばれていきます。



圧縮施設①

圧縮施設②

- 設置場所：香川県丸亀市土器町北二丁目17番
- 処理能力：(破碎施設)4.8t/日(8時間)
(圧縮施設①)1.84t/日(8時間)
(圧縮施設②)1.6t/日(8時間)
- 設置年月日：平成30年11月30日

処理する産業廃棄物の種類

- (破碎施設) ●廃プラスチック類 ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
- (圧縮施設①) ●金属くず
- (圧縮施設②) ●廃プラスチック類(ペットボトルに限る)

三豊工場 破碎施設

主に建設系現場から出てくる廃棄物の木くず、がれき類(コンクリートがら)を破碎し商品化する施設です。がれき類は路盤材などにリサイクルされ、木くずは燃料や再生木材の原料となります。



破碎施設①

破碎施設②

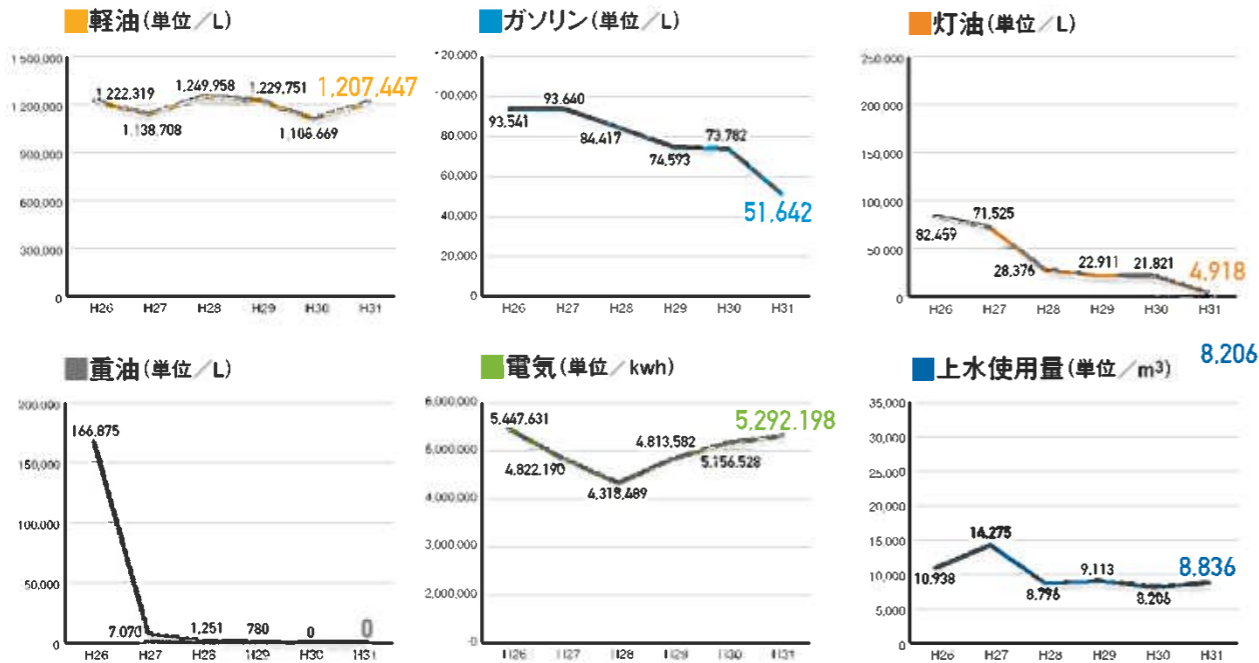
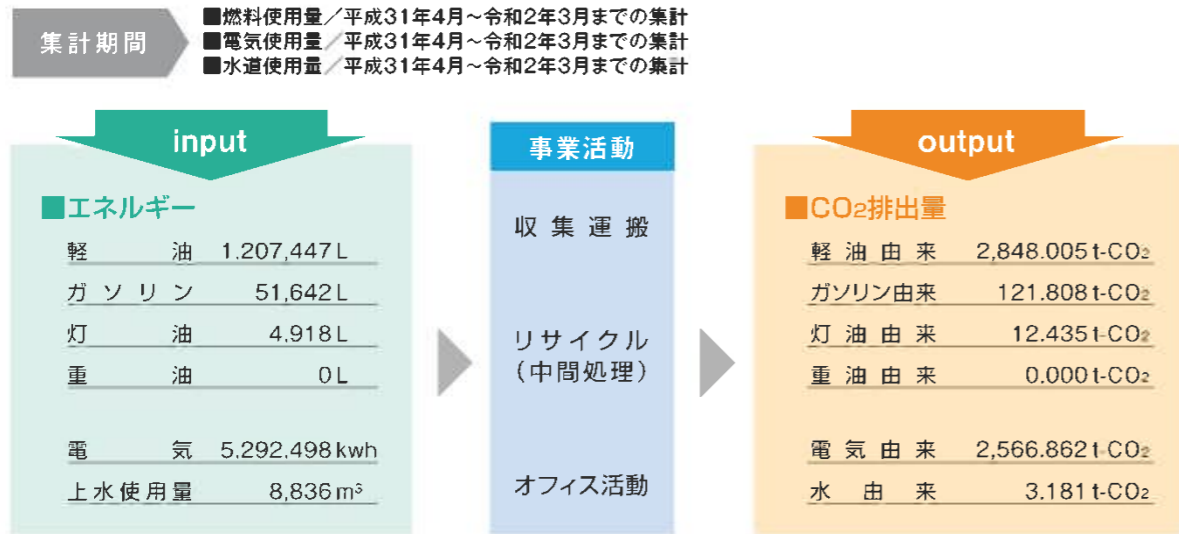
- 設置場所：香川県三豊市山本町財田中4704番
- 処理能力：(破碎施設①)1,040t/日(8時間)
(破碎施設②)97.44t/日(8時間)
- 設置年月日：(破碎施設①)平成21年12月8日
(破碎施設②)平成28年7月15日

処理する産業廃棄物の種類

- (破碎施設①) ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類
- (破碎施設②) ●木くず

マテリアルバランス

パブリック・グループの事業活動である収集運搬・中間処理およびオフィス等で使用した資源のinputと環境への排出量outputを表しています。



※集計方法の変更により一部数字が変動しております。

オフィスでの環境活動

オフィスでもできる環境取り組みとして、電力の削減を課題として事務所内蛍光灯をLEDにすることで大幅な電力削減が見込まれます。その他にも全事業所の蛍光灯にプルスイッチを設置しました。また、TV会議システムを導入することにより、会議等による事業所間の移動を減らしCO₂の削減とコストダウンにも成功しました。そのほかオフィス内では、こみの12分類別や緑化活動にも取り組んでおります。

産業廃棄物収集運搬(特管)と処分量取扱量

令和元年4月1日～令和2年3月31日まで
※代表的な施設のみの掲載しております。

本社工場	高松工場		
固形燃料化施設 5,263t	選別施設 12,385t	選別施設 4,282t	蛍光灯破碎施設 25t
三豊工場			
木くず破碎施設 7,192t	ふるい機施設	がれき類破碎施設 9,404t	
山本処分場	丸亀工場		
安定型埋立場 3,640t	熔融施設 35t	破碎施設 2,410t	
三本松工場	松山工場	四国中央工場	
電池選別施設 1.8t	圧縮梱包施設 140t	切断機 4,430t	
丸亀リサイクルプラザ(グループ会社)			
溝邊工場	三豊オーガニックステーション		
堆肥施設 4,183t	堆肥化施設 4,123t	発酵乾燥施設 90t	選別施設 3,889t

産廃・特管運搬量 **47,809t** | 産廃処分量 **51,573t**



Stakeholder Engagement

ステークホルダー・エンゲージメント

SDGsとは

2015年に国連サミットにおいて、「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ(原文:Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development)」が採択され、17のゴール(目標)と169のターゲットから成る「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」が策定されました。2030年までの国際社会全体の開発目標で「誰一人取り残さない、社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組む」ことを目標としています。

【総務省ホームページより抜粋】



Stakeholder No.1 お客様

エコステーション

スーパーの駐車場や公共施設等の一部をお借りして、市民の皆様がいつでも利用できる資源回収ボックスを設置しています。集まった古紙や段ボール、空缶などを回収し再資源化しています。



パブリック通信

2ヶ月に1度「パブリック通信」を作成し、社内情報をお客様に発信させて頂いております。法律改定や行政報告のご案内から、社内行事の紹介、食品リサイクル実現のための試験農場「パブリックオーガニックファーム」の近況報告など掲載しております。



Stakeholder No.2 社員

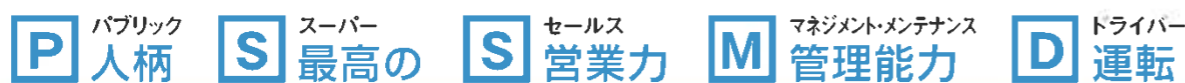
本社事務所の模様替え

新型コロナ感染拡大防止対策により、密を避けるために事務所機能の分散化しました。それに伴い、1F、2Fフロア内をOAフロア化し木目の床材に模様替えしました。事務所の雰囲気もガラッと変わり社員満足向上にもつながりました。



PSSMDへの取組み

PSSMDとは… 人柄・営業力・管理能力・安全運転技術すべてを兼ね備えたスーパーパブリックマン(最終目標)



(一部講習内容) ■ 新人研修 ■ KYT(危険予知トレーニング) ■ PSSMDリーダー研修 ■ 安全ハトロール・街頭指導 ■ 安全講習会 ■ 添乗指導 etc...

Stakeholder No.3 地域

地域清掃

地元地域で行われる用水路清掃や、草刈り、ごみ拾いなどに参加させて頂いております。清掃活動だけでなくお祭りや催し事などにも参加させて頂き地元の方たちとのつながりを大切にしております。廃棄物を扱うため、臭気、排水、騒音には十分に注意をはらっておりますが周辺の方々のご理解がなければ事業の継続は難しいものです。これからも地元の方との良好な関係を保っていきしていきたいと思っております。



工場見学・職場体験

毎年、たくさんの学校や自治体、企業関係様が弊社の工場、施設の見学にお越しになりますが今年は新型コロナウイルスの影響で見学に来られる方もほとんどいらっしゃいませんでした。皆様がお越しになり見られたりご指摘を受けることで悪いところの改善や従業員のモチベーションアップにもつながります。いつの日か、完全な感染防止対策が整い、いつものように工場見学にお越しいただける日を心よりお待ちしております。



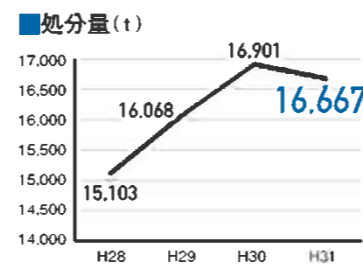
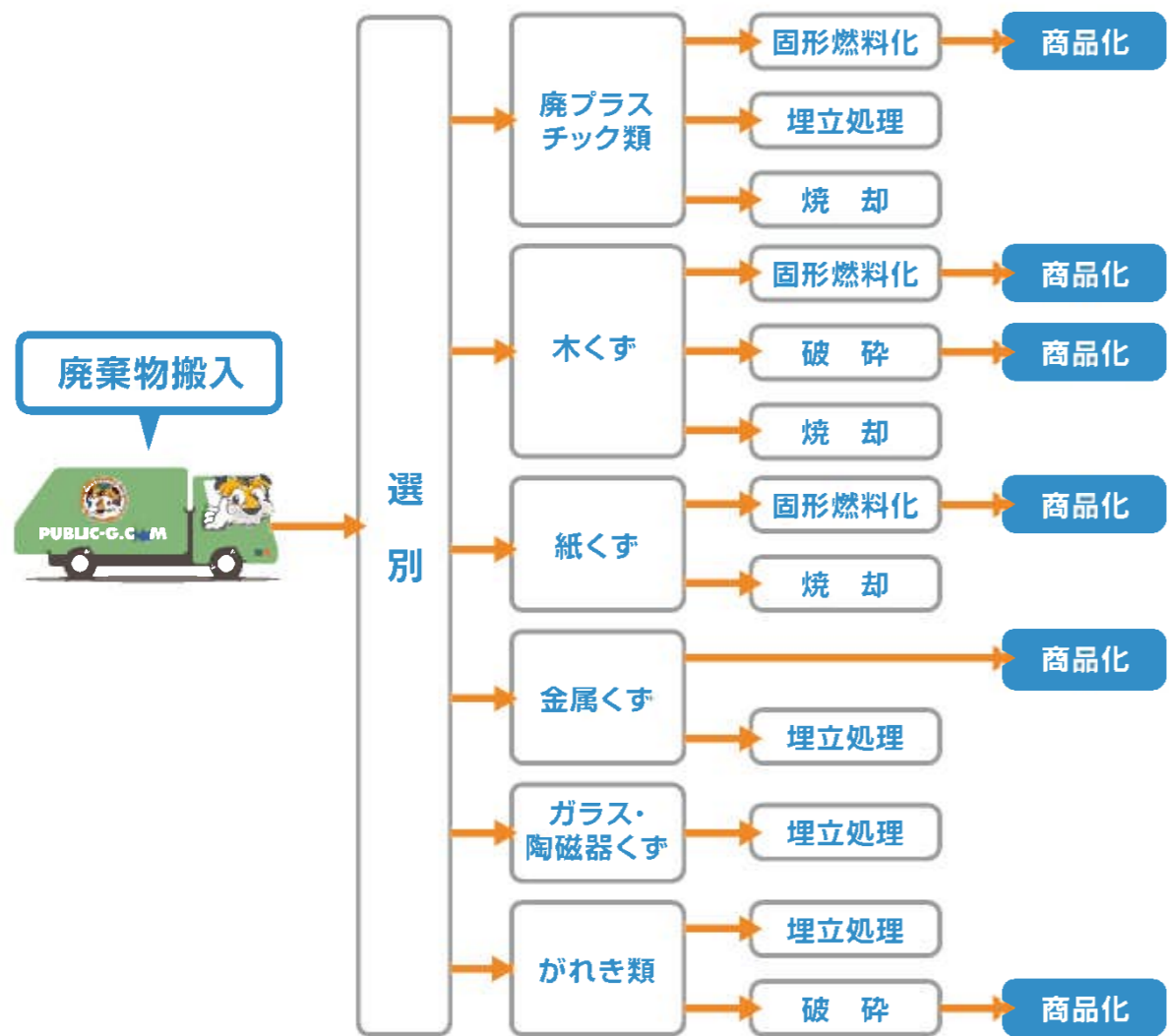


Value Chain Management バリューチェーン・マネジメント

Value Chain No.1 リサイクル処理

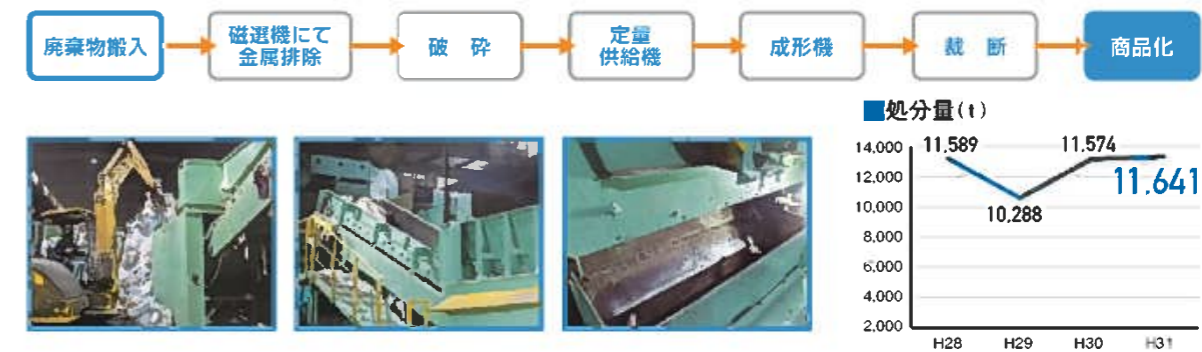
選別

多くの排出事業者様から排出される廃棄物のほとんどのものは混合廃棄物として搬入されます。リサイクル処理を行うにも適正処理を行うにもこれらの混合廃棄物を品目別、または処理別に選別する必要があります。パブリックグループでは、さまざまな施設、重機や人の力を使い、リサイクル率の向上と適正処理に努めております。



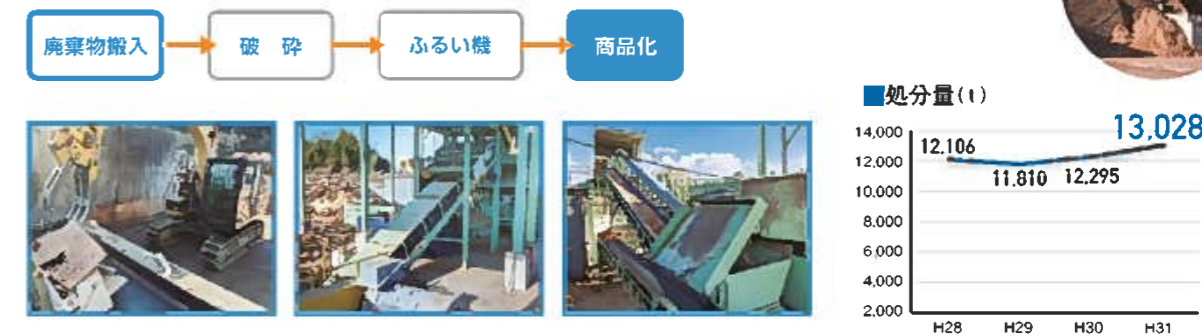
固形燃料化

廃プラスチック類や紙くすなどの石油製品や木くすなど燃焼性に優れた廃棄物を主原料として固形燃料を製造しリサイクルしています。固形燃料は石炭やコークス等の化石燃料に変わる代替燃料として、資源の有効利用と低炭素社会の実現へ貢献します。



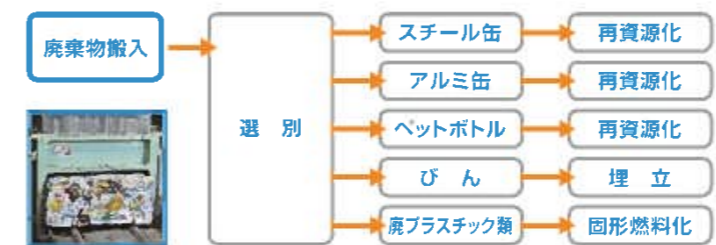
木くず

家屋の解体工事や街路樹の剪定、台風などの災害による倒木で発生する廃棄物の木くすを破砕処理します。最後は木材チップとなり、大きさごとに選別され、紙、燃料、建築資材などにリサイクルされます。



不燃ごみ

スーパーやコンビニから集めてきた不燃ごみをペットボトル、スチール缶、アルミ缶、びん、その他プラスチック類に選別し、リサイクルします。不燃ごみを分別することで資源化できる施設です。



ハッピー

収集してきたハッピースチロールを熟により減容処理後成型しインゴットとしてハッピースチロールの原料としてリサイクルされます。

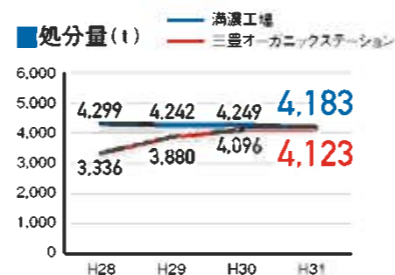




Value Chain Management バリューチェーン・マネジメント

Value Chain No.2 食品リサイクル

弊社では、三豊オーガニックステーションに自動選別機を導入し、廃棄製品の投入から選別までの作業を自動化することができました。また、堆肥化施設が敷地内に併設されているため、運搬効率もあがり処理能力の向上と作業負担の軽減などによる作業環境の改善にもつながりました。最近では食品ロスについても大きな問題になっており、多くの企業様から取引条件として食品リサイクル施設が整備されていることが条件として上がることも多くなりました。大手スーパーマーケットやコンビニチェーン様などは独自のルートを構築し、食品リサイクルループを完成させている企業様もございます。弊社としても、四国では食品循環資源リサイクル(リサイクルループ)のパイオニアとして、より一層リサイクル業務に取り組んで参りたいと思います。



法令遵守

弊社の食品リサイクル工場では、搬入された廃棄製品を自動選別機にて食品残渣と容器類に選別し、選別された食品残渣は発酵乾燥され堆肥化工場に、容器類は固形燃料化処理等適正に処分しております。また、廃棄物処理業者による廃棄食品の横流し事件がありました。私ども工場ではこのような事を起こさないよう24時間カメラにて現場を監視しております。



監視カメラの映像

もったいない 汚泥発酵肥料 リ・グリーン

食品循環資源を有効活用したリサイクル肥料です。土壌の改善をし、野菜や果物の成長を促します。袋詰め製品、バラの配達承ります。

〈特徴〉
動物糞は残留 食品工業汚泥(パークおぼろ)を乳用したミネラル豊富な肥料です。また、発酵性・保水性・腐蝕力に富み、地方の増進及び土壌改良効果を発揮します。特に葉物野菜のキャベツやレタス等に最適です。当社ファームで栽培しているみかんも好評を頂いております。

〈成分〉

- 窒素全量(%).....1.7
- リン酸全量(%).....0.8
- 加里全量(%).....0.9
- 炭素窒素比(C/N比).....9
- 水分(%).....41.8
- 有機物含有量(%).....51.0

〈施用量〉
1袋:40L/15kg入り

- ハウス温室.....3/4袋(3.3㎡当たり)
- 露地作物家庭菜園.....1袋(3.3㎡当たり)
- 鉢物.....20%(鉢容積当たり)



※重金属や化学薬品等の環境影響を与えるものは含まれておりません。

パブリック・オーガニックファーム

パブリック・オーガニックファームは、「もったいない 汚泥発酵肥料 リ・グリーン」の試験農場として2009年よりスタートしました。広さは約7000㎡あり、四季を通じて、様々な野菜や花卉・果樹を栽培しています。収穫された野菜などは弊社指定管理の「萩の湯」などで地元の皆様に提供させていただいております。



いろいろな野菜や果物、植物を栽培しております。

春

- レタス ●ネギ ●にんにく ●たまねぎ ●チューリップ
- エンドウマメ ●そらまめ ●タラの芽 など

夏

- なすび ●とうもろこし ●ゴーヤ ●きゅうり
- ごぼう など

秋

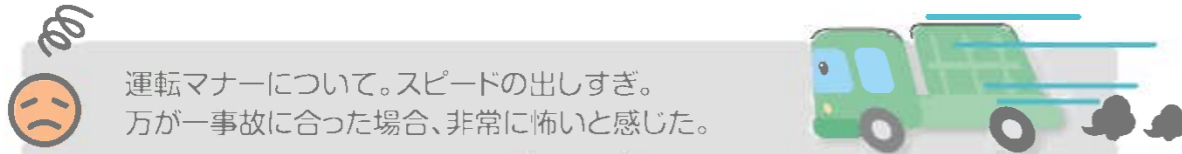
- さといも ●さつまいも ●かぼちゃ ●なすび
- サルビア など

冬

- みかん ●はくさい ●だいこん ●きゃべつ ●かぶ
- しゅんぎく ●ほうれんそう など

チャンスコール(クレーム)とその対応

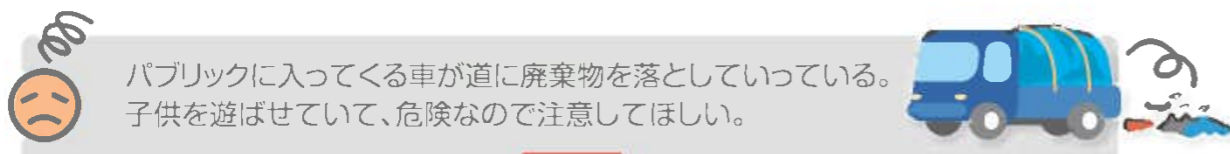
パブリック・グループにお寄せ頂いたクレーム(苦情)を、私達は成長のきっかけとなるチャンスコールと捉えて、前向きに対処させて頂いております。ただ問題を解決するだけでなく、よりお客様にご満足いただけるよう皆様のご意見、ご指導をこれからもよりよくお願い申し上げます。



対応!



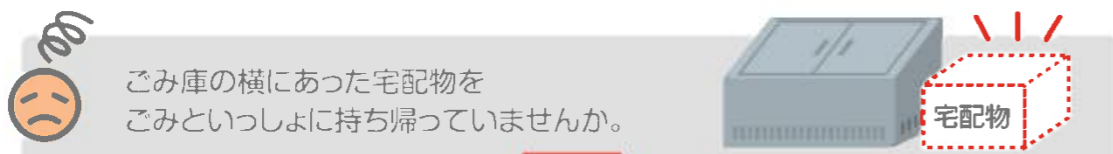
月に一回の安全運転教育を実施。全ドライバーに安全運転の徹底を再度周知し、添乗指導をおこない再発防止につとめました。



対応!



弊社に持込にいらっしゃる方にもルールを守っていただくため、窓口にて注意喚起と安全運転の協力をお願いをしました。また、道路清掃をおこない落下物の回収を行うことにしました。



対応!



ごみ庫周辺にあるものをごみといっしょに誤回収してしまうことがあるため、ごみかどうか分からないときは、お客様が周囲にいらっしゃる際には必ず確認し、不在の時は回収せず、回収依頼があった場合は次回回収することでルール化しました。

PUBLIC WAY 2020-21 社会正義への道 | 編集後記 |

このたびは、「PUBLIC WAY 2020-2021」を御拝読いただき誠にありがとうございます。また、発行にあたりご協力いただきました皆さまにも心から感謝申し上げます。

本年は新型コロナウイルスの影響で私たちの暮らしや取り巻く環境が一変しました。終息したかと思えば第2波、第3波と次々と押し寄せてくる感染拡大の波に、このまま終息を待つのではなく、Withコロナ時代に向けて新しい生活スタイルや働き方が必要となってきました。そんな中、弊社におきましても私達の業務が止まることは多くの方々に衛生面や環境面でご迷惑をおかけすることになるという危機感を持ってマスクの着用、手洗い、アルコール消毒、事務所内の座席分散化や飛散防止のパーテーション、検温チェックや入退室管理、在宅勤務などソーシャルディスタンスを徹底し感染防止に努めてまいりました。おかげさまで現在まで感染者を出すことなく、業務も滞りなく続けられています。

これからも社会の為、皆さまの為にも安全に、健康に、遵法に気を付け社員一同業務に取り組みで参ります。引き続きご指導、ご鞭撻の程よりしくお願い申し上げます。

本書の記事や内容につきましてご意見、ご感想などございましたら、同封しておりますアンケート用紙に御記載頂ければ幸いです。皆さまからご意見をこれからの「PUBLIC WAY」の作成に活かしより良いものを作っていくと存じます。

今後ともパブリックグループともどもご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社パブリック PUBLIC WAY 編集委員会
2020年12月1日

本報告書の作成について

本報告書は「FSC®認証紙(ミックス品)」と揮発性有機化合物(VOC)を含まない「Non-VOCインキ」を使用し、また有害廃液を出さない「水なし印刷」の技術を用いて印刷しております。できるだけ環境に配慮した印刷を試みており、ここではこれらの解説を致します。

本報告書は環境に配慮した印刷で作成しています。



水なし印刷

水なし印刷は、印刷時の現像液や印刷時の濡し水を使わず、廃液の処理や濡し水の製造にかかるCO₂もゼロになる環境にやさしい印刷方式。その水なし印刷による印刷物であることを認証し、製造過程で排出したCO₂を埋め合わせ(オフセット)、印刷物1部あたりのオフセット量を明記しました。



Non-VOCインキ

大豆油インキの植物性溶剤の比率が20~40パーセントに対し、「Non-VOCインキ」は、VOCの含有量を1パーセント以下もしくはゼロとなっています。大豆油インキ従来の溶剤に比べて、揮発性のない植物油(大豆油)の割合を増やした物です。従来のインキと比較すると、石油系溶剤を20~40パーセント減らせます。



FSC®認証材および管理原材料

このラベルは、適切に管理されたFSC®認証林およびその他の管理された供給源からの原材料で作られていることを意味します。